

(別紙 1-1)

令和6年4月19日

二本松市議会議長様

会派名 令和創生の会

代表者名 本多 俊昭



視察研修報告書

当会派において、下記により視察研修を実施しましたので報告いたします。

記

1 期 間 令和6年3月26日（火）～3月28日（木）

2 観察地及び観察内容

①関ヶ原古戦場グランドデザインと関ヶ原古戦場記念館の関わりについて及びNHK大河ドラマの効果について
(観察地 関ヶ原町役場および関ヶ原古戦場記念館)

②エネルギー政策について
(観察地 浜松市役所)

③地球温暖化の影響による磐梯朝日国立公園の今後の取組について及び原子力災害の今後の取組について
(観察地 環境省)

3 参加者 ① 本多 俊昭 ② 小林 均

4 観察（研修）行程

別紙のとおり



視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 令和創生の会

氏 名 本多俊昭

○ 月 日 令和 6 年 3 月 26 日(火) ~ 28 日(木)

○ 場 所 岐阜県関ヶ原町・静岡県浜松市・環境省

○ 内 容

○ 視察・研修の感想

1. 岐阜県関ヶ原町

関が原古戦場グランドデザインと関が原古戦場記念館について

数々の戦いの痕跡が点在し町全体が古戦場の関ヶ原町。徳川家康最後の陣跡の東隣に建ったのが、「岐阜関が原古戦場記念館」物見櫓や矢立、馬防柵をイメージした外観が特徴的な学習や観光スポットになっている。記念館は関ヶ原町ではなく岐阜県による建設と運営の大規模な施設で周辺の整備まで含めて 50 億円を超える事業費とのこと。1F の「グラウンド・ビジョン」では、床面に縦 4.7m × 横 7.7m の巨大なスクリーンがあり、それを立ったまま覗き込んで関ヶ原の戦いまでの歴史を 8 分程の動画で学ぶことができる。また、当記念館最大の見どころ「体験型シアタールーム」縦 4.5m、横 13m のオーバル（曲面）スクリーンがシートに腰掛け、関ヶ原の戦いのアニメ動画で映し出され振動や風、光、音を使い臨場感を演出している。2F は、甲冑や武器、合戦前後の書状合戦絵巻などを展示している。5F では、360 度ガラス張りの展望室で四方に散らばる合戦の痕跡を一挙に見ることができる記念館でありました。その他にも詳しい説明をいただきました。

2. 静岡県浜松市

エネルギー政策・脱炭素社会の実現に向けた取り組み

全国トップクラスの日照時間などの恵まれたエネルギー資源を活用した太陽光

や風力、バイオマス、小水力などの多様な再生可能エネルギーや、ガスユージェネレーションによる自立分散型電源を最大限導入し、自分たちで使う電力は自分たちで創るとともに、こうした電力を蓄電池や電気自動車などの様々なエネルギー設備やエネルギー・マネジメントシステムと連結し、無駄なく賢く利用する都市を築くことにより市民生活や事業活動において、地域経済の循環を構築しつつ、エネルギーに対する不安のない安全、安心なエネルギー・スマートシティを実現するために、エネルギー自給率を高める「再生可能エネルギー等の導入」低炭素社会を実現する「省エネルギーの推進」エネルギーを最適に利用する「エネルギー・マネジメントシステムの導入」地域経済を活性化する「環境・エネルギー産業の創造」をエネルギー政策の柱としているとの説明をいただきました。

3. 環境省

自然公園等の整備・放射性物質と除染土の今後の対策と取り組みについて

磐梯朝日国立公園磐梯吾妻・猪苗代地域満喫プロジェクト・ステップアップ 2025 概要では、重点的な取り組みとして「環境負荷の低減」では、公共交通の利用促進、ハイシーズンにおけるパークアンドライドによる環境負荷の低減。「地域プランディングの推進」では、関係機関と連携した地域プランディングの実施・地域全体で連携したピロモーションとコンテンツ開発・多言語表記の検討「景観改善」では、通景伐採や展望台の設置等・廃屋対策による景観改善・無電柱化による景観改善・外来種対策「安全で魅力的な登山道の整備・維持管理」では、登山道、探勝路のグレーディングによる利用推進と安全確保・利用実態や整備、管理状況に応じた官民一体の維持管理の実施「エコツーリズムの推進」では、地域資源の利活用方針の策定・ガイド等の人材育成・スキーチームの夏季利用の推進・地域ネットワークの実現等の説明をいただきました。除染土については、搬送は計画通りに進んでいる。また、除染土の再利用等の説明をいただきました。

(別紙 1 - 2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 令和創生の会

氏 名 小林 均

○ 月 日 令和6年3月26日

○ 場 所 関ヶ原町役場および関ヶ原古戦場記念館

○ 内 容 関ヶ原古戦場グランドデザインと関ヶ原古戦場記念館の関わり
について及びNHK 大河ドラマの効果について

○ 観察・研修の感想

天下分け目の戦いと言われた「関ヶ原の戦い」が繰り広げられた場所として有名な岐阜県関ヶ原町。その知名度やブランド力を生かし、地域活性化と歴史遺産の継承を図るため、考え方や方向性を整理。ハード・ソフト両面における具体的な取り組みをまとめたものが関ヶ原古戦場グランドデザイン、2015年に策定。関ヶ原古戦場記念館は県営で2020年10月にオープン。関ヶ原町は県営の記念館を大いに利用しながら、まちの活性化と歴史的遺産の保存整備に尽力していると感じた。NHK の大河ドラマについては昨年の11月12日に「関ヶ原の戦い」が放送され、その11月・12月は一気に観光入込数が前年の200%になったテレビの影響は大きいと感じた。

○ 観察・研修の成果、市政への反映等

※観察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

本市でも、霞が城を中心に少年隊等の物語などの歴史の真実やその面白さやドラマを伝える工夫が必要と思う。また、関ヶ原町では、誘導・案内・解説のサイン、電柱看板設置、駅前歩道・説明版の整備などグランドデザインに沿った事業を多数展開している。2018~2020にかけて記念館周辺の景観整備として無電柱化を推進している。霞が城・二本松歴史館周辺にも歴史を彩るサイン板等が必要と感じた。

(別紙 1 - 2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 令和創生の会

氏 名 小林 均

○ 月 日 令和 6 年 3 月 27 日 (水)

○ 場 所 浜松市役所

○ 内 容 エネルギー政策について

○ 観察・研修の感想

浜松市は静岡県西部に位置し、人口 79 万人の政令指定都市・国際会議観光都市である。また、産業では、ホンダの発祥地であり、スズキが本社をかまえるなど自動車工業都市であり、東海工業地域の中心的地域である。また、ヤマハやカワイ、ローランドや鈴木楽器製作所といった多数の楽器メーカーが立地する「楽器の街」としても知られ、「楽都」とも称されている。そして、浜松市は太陽光発電の導入量において全国 1,741 市町村のなかでトップ、日本一の都市でもある。浜松市の南部の平野部は温暖な気候で、全国でもトップクラスの日照時間があり、太陽光発電に適している。恵まれた環境のゆえにエネルギー政策も充実しているものと感じたところである。

○ 観察・研修の成果、市政への反映等

※観察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

浜松市地球温暖化対策実行計画の基本施策 1 徹底した省エネルギーの推進の中で、○市民・事業者に関わらず、まずは温室効果ガス排出量の見える化を進めるとある。基本ではあるが、とても大事なことだと思う。○企業対策としてカーボンニュートラルに市内のトップランナーとして取組む事業者を認定する制度を創出、○「地球温暖化防止活動推進センター」で若者世代への啓発を推進、○家庭の省エネ設備導入促進への補助制度を予算化、○電気自動車を購入した市民に対し補助金を交付、○市長直轄の浜松市カーボンニュートラル推進協議会を組織（産業部、環境部の縦割りをなくして、企業、市民目線で）等々一步も二歩も進んだ取り組みをしている。大いに本市でも参考にすべきと思う。

(別紙 1-2)

視察・研修報告書

会派 令和創生の会

氏名 小林 均

○月日 令和6年3月28日(木)

○場所 環境省

○内容 地球温暖化の影響による磐梯朝日国立公園の今後の取組について
原子力災害の今後の取組について

○ 視察・研修の感想

廃棄物対策、公害規制、自然環境保全、野生動植物保護などや地球温暖化、オゾン層保護、リサイクル、化学物質、海洋汚染防止、森林・緑地・河川・湖沼の保全、環境影響評価、放射性物質の監視測定などの対策など幅広い業務を他の府省と共同して行い、政府全体の環境政策をリードしている大変重要な組織であると感じた。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

○国立公園満喫プロジェクト—日本の国立公園のブランド力を高め、国内外の誘客を促進。利用者数だけでなく、滞在時間を延ばし、自然を満喫できる上質なツーリズムを実現。○自然環境整備交付金・環境保全施設整備交付金—地方公共団体が交付金事業として整備。(防災・減災対策も対象)

○最終処分量の低減に資する、除去土壤等の減容・再生利用に向け、実証事業を実施し、その成果を踏まえ、再生利用基準を策定し、再生利用先の具体化を推進

○減容技術等の評価を踏まえ、最終処分基準の策定、最終処分量や最終処分場の構造・必要面積等に掛かる実現可能な選択肢の提示など、県外最終処分に向けた取り組み○県外最終処分の必要性・安全性等に関する理解醸成活動を全国敵に推進

○除去土壤の再生利用先の創出等のための政府一体となつた体制整備に向けた取組の推進

視察行程表

2024/3/26～2024/3/28

	日付	種別	出発	到着	イベント	内容
1日目	3/26	移動	6:08	6:31	二本松駅～郡山駅	東北本線
		移動	6:47	8:14	郡山駅～東京駅	やまびこ202号
		移動	8:30	10:09	東京駅～名古屋駅	のぞみ17号
		食事	10:30	11:30	昼食	JR名古屋駅周辺
		移動	12:00	12:32	名古屋駅～大垣駅	東海道本線快速
		移動	12:41	12:55	大垣駅～関ヶ原駅	東海道本線
		研修	13:00	16:00	徒歩で関ヶ原町役場	役場・記念館で研修
		移動	16:22	16:35	関ヶ原駅～大垣駅	徒歩で関ヶ原駅、東海道
		移動	16:44	17:14	大垣駅～名古屋駅	
		宿泊		18:00	チェックイン	名古屋市内宿泊
		食事		18:30	夕食	名古屋市内
2日目	3/27	移動	10:08	10:53	名古屋駅～浜松駅	こだま712号
		食事	11:00	12:30	昼食	浜松市内
		移動	12:30	13:00	浜松駅～浜松市役所	タクシー
		研修	13:00	14:30	浜松市役所	市役所にて研修
		移動	14:30	16:00	徒歩で・チェックイン	浜松市内宿泊
		食事		18:00	夕食	浜松市内
3日目	3/28	移動	9:17	10:42	浜松駅～東京駅	ひかり640号
		食事		12:00	昼食	東京駅周辺
		移動	12:22	12:27	東京駅～霞が関駅	東京メトロ丸ノ内線
		研修	13:00	15:00	徒歩で環境省	環境省にて研修
		移動	15:29	15:33	霞が関駅～東京駅	東京メトロ丸ノ内線
		移動	16:36	17:57	東京駅～郡山駅	夕食は弁当等を検討する
		移動	18:18	18:40	郡山駅～二本松駅	到着後解散

[宿泊先]

1日目 モンブランホテルフイズ名古屋駅前

愛知県名古屋市中村区名駅3-13-27

2日目 グレイワロイネットホテル浜松

静岡県浜松市中央区旭町9-1